

高速横形ピロー包装機 FW340

1967年(昭和42年)9月に、FW-320型の後継機として開発された横形ピロー包装機「FW-340型 高速万能包装機」は、FUJIの伝統と技術を駆使し、完璧な機械構造、合理的な電気配線、ビス1本まで疎かにしない技術陣が、お客様のご要望を一つひとつ分析し、新機構の採用により実現させた機械です。優れた耐久性、使い易い合理的な設計、被包装物を包む優美で、しかも完璧な包装は、包装工程の合理化、自動化だけでなく、商品価値の向上、市場性の向上にも一翼を担います。

展示機のFW340型は、1973年(昭和48年)に生産され、毎分250包のハイスピード包装、美しいシール面、優れた兼用性をはじめ、使い易さ、安全性、そしてボタンやハンドルの位置にまで細心の注意が施されています。
